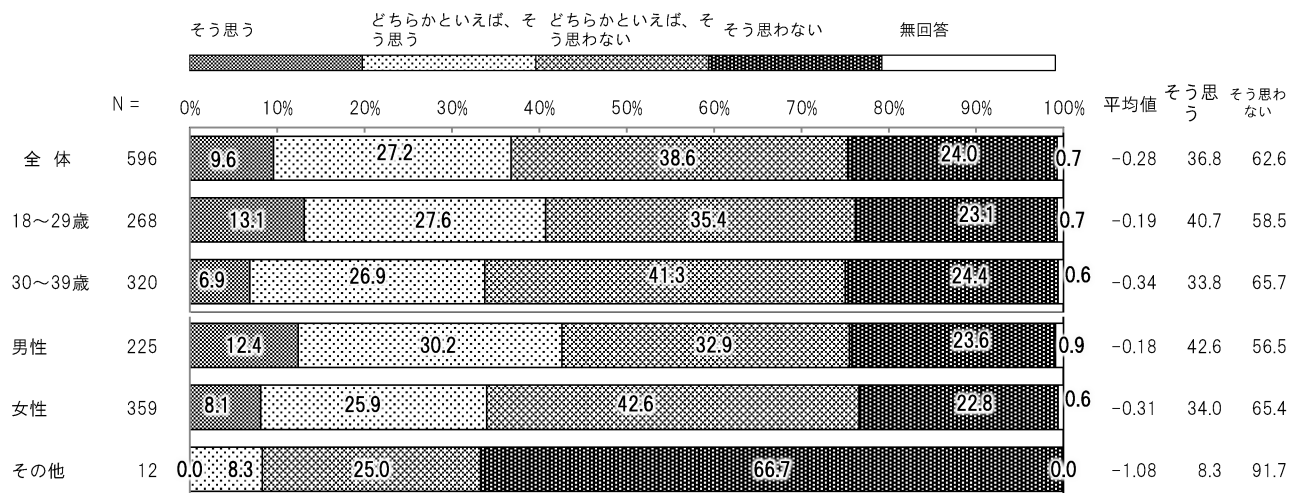


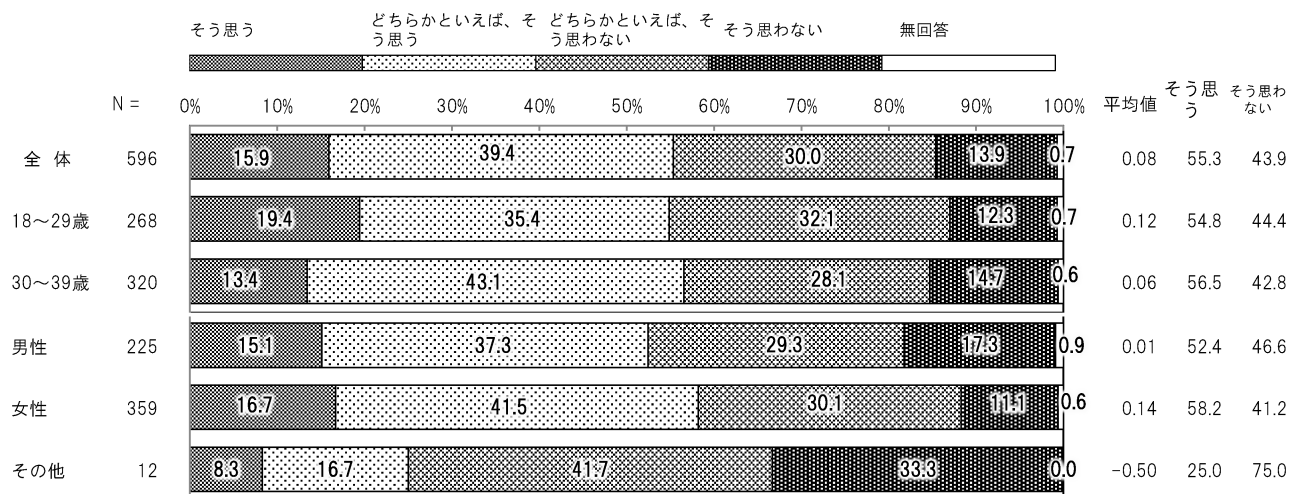
問 11 あなたは、20 年後、どのようになっていると思いますか。：ア お金持ちになっている

- ・「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、62.6%でした。
- ・18～29 歳、30～39 歳は「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、18～29 歳で 58.5%、30～39 歳で 65.7%でした。
- ・男性、女性は「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、男性で 56.5%、女性で 65.4%でした。
- ・内閣府調査と比較すると、「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計は武蔵野市 62.6%、内閣府 70.8%でした。



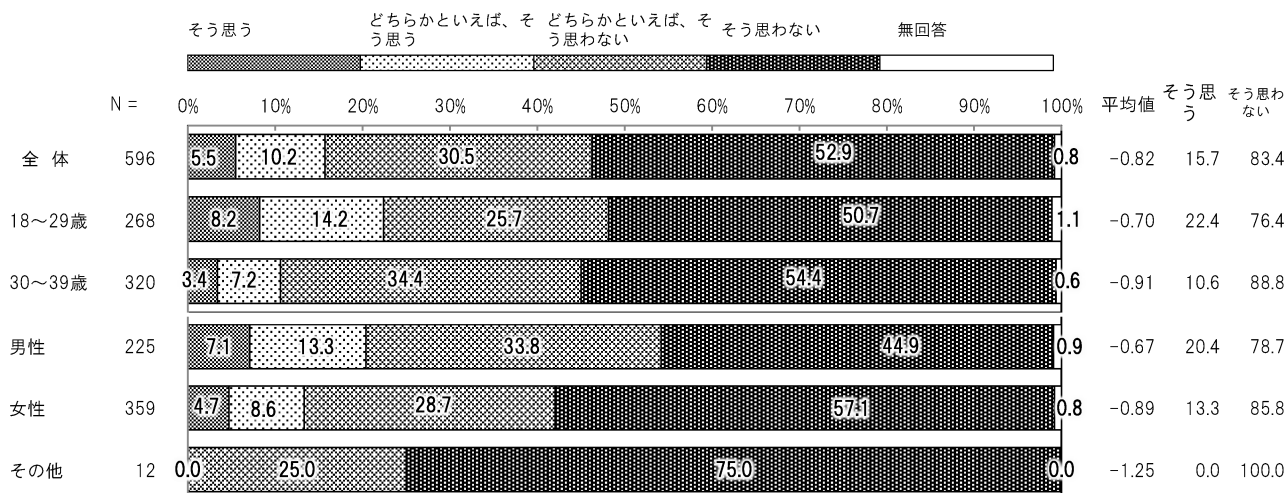
問 11 あなたは、20 年後、どのようになっていると思いますか。：イ 自由にのんびり暮らしている

- ・「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、55.3%でした。
- ・18～29 歳、30～39 歳は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、18～29 歳で 54.8%、30～39 歳で 56.5%でした。
- ・男性、女性は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、男性で 52.4%、女性で 58.2%でした。
- ・内閣府調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」の合計は武蔵野市 55.3%、内閣府 55.3%でした。



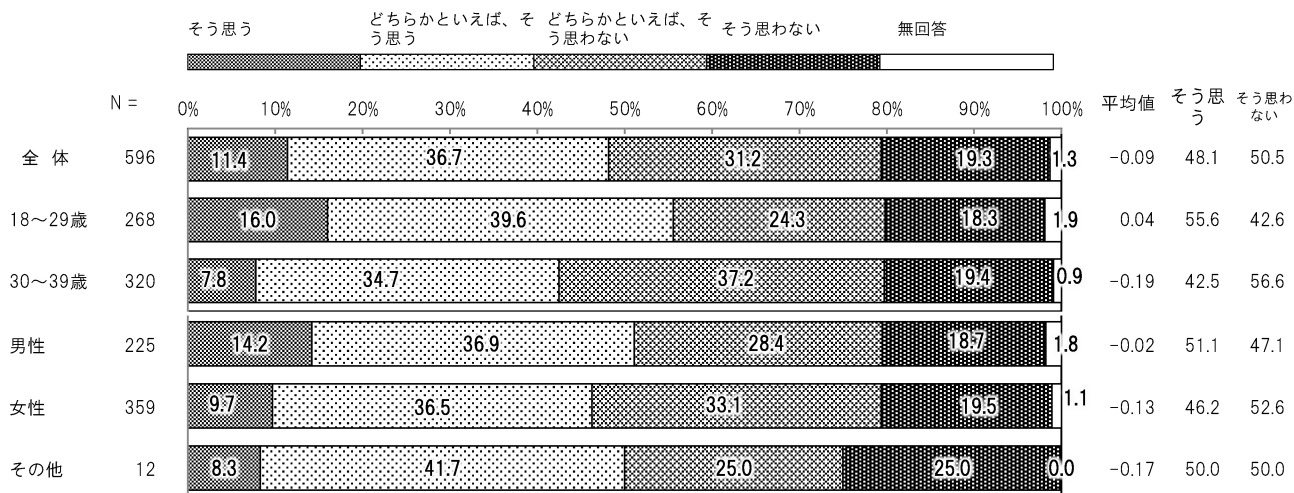
問 11 あなたは、20 年後、どのようになっていると思いますか。：ウ 世界で活躍している

- ・「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、83.4%でした。
- ・18～29 歳、30～39 歳は「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、18～29 歳で 76.4%、30～39 歳で 88.8%でした。
- ・男性、女性は「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、男性で 78.7%、女性で 85.8%でした。
- ・内閣府調査と比較すると、「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計は武蔵野市 83.4%、内閣府 89.6%でした。



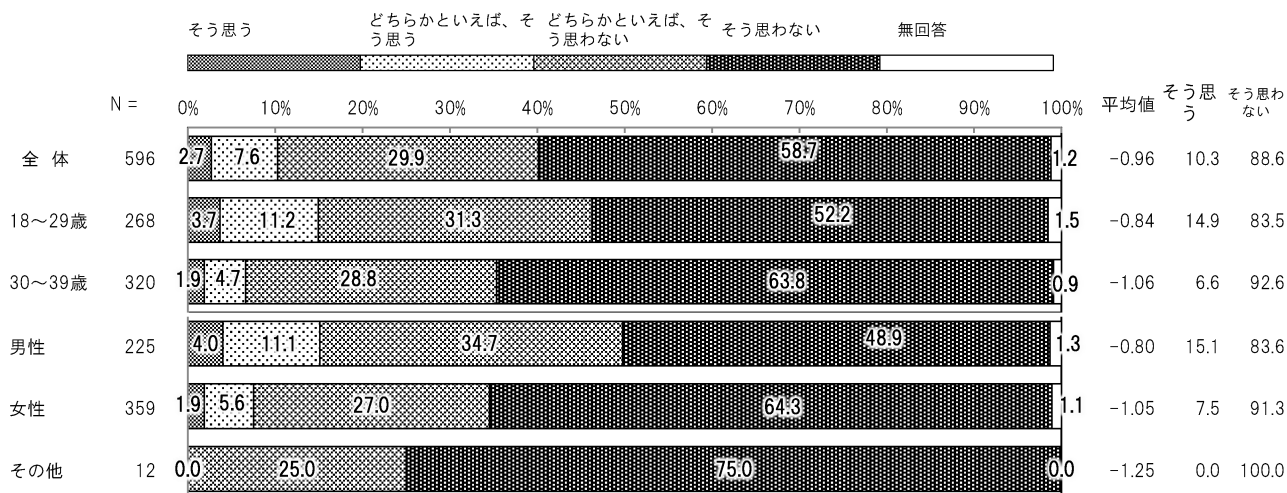
問 11 あなたは、20 年後、どのようになっていると思いますか。：エ 多くの人の役に立っている

- ・「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、50.5%でした。
- ・18～29 歳、30～39 歳は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、18～29 歳で 55.6%でした。一方で 30～39 歳は「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、56.6%でした。
- ・男性は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、51.1%でした。
- ・女性は「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、52.6%でした。
- ・内閣府調査と比較すると、「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計武蔵野市 50.5%、内閣府 62.1%でした。



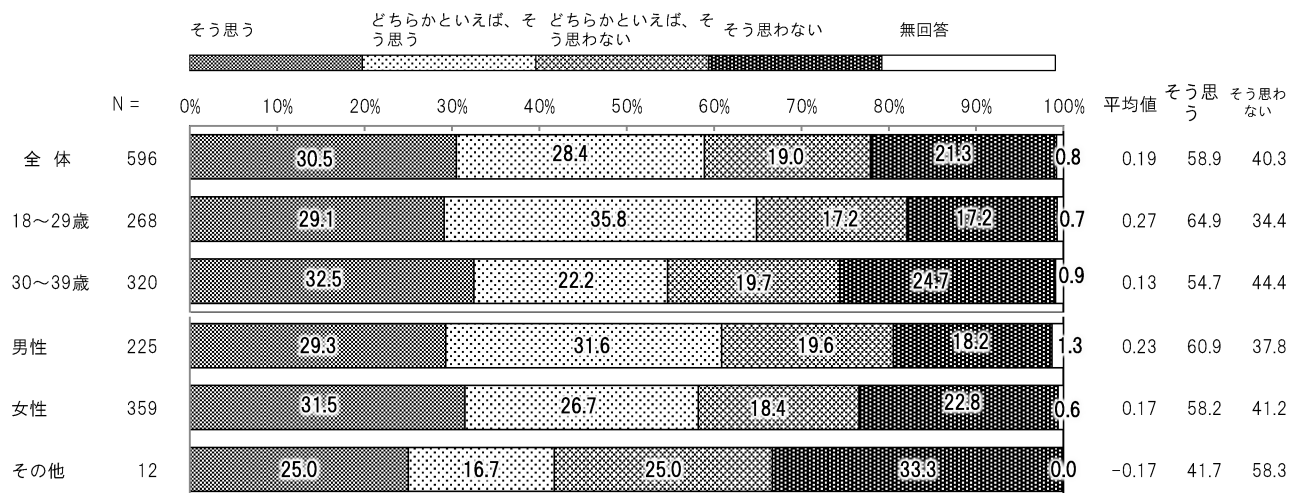
問 11 あなたは、20 年後、どのようになっていると思いますか。：オ 有名になっている

- ・「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、88.6%でした。
- ・18～29 歳、30～39 歳は「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、18～29 歳で 83.5%、30～39 歳で 92.6%でした。
- ・男性、女性は「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、男性で 83.6%、女性で 91.3%でした。
- ・内閣府調査と比較すると、「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計は武蔵野市 88.6%、内閣府 91.0%でした。



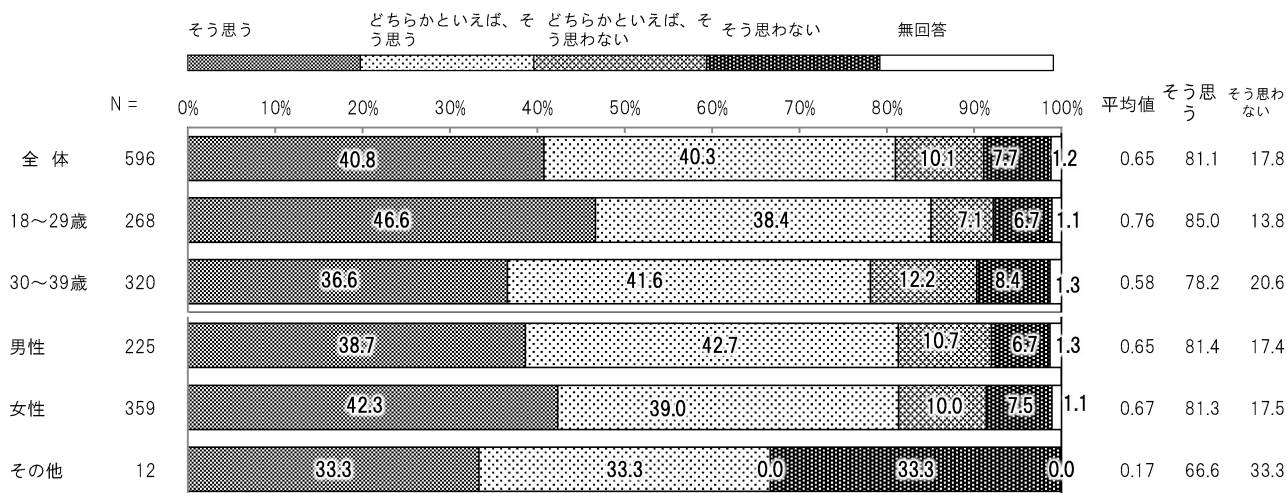
問 11 あなたは、20 年後、どのようになっていると思いますか。：カ 子どもを育てている

- ・「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、58.9%でした。
- ・18～29 歳、30～39 歳は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、18～29 歳で 64.9%、30～39 歳で 54.7%でした。
- ・男性、女性は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、男性で 60.9%、女性で 58.2%でした。
- ・内閣府調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」の合計は武蔵野市 58.9%、内閣府 55.3%でした。



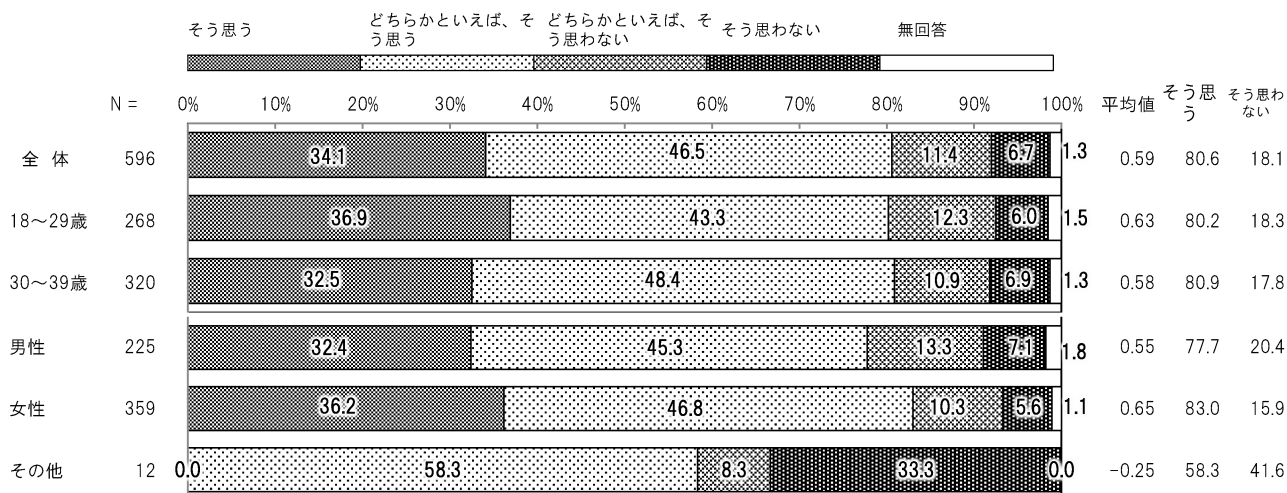
問 11 あなたは、20 年後、どのようになっていると思いますか。：キ 親を大切にしている

- ・「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、81.1%でした。
- ・18～29 歳、30～39 歳は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、18～29 歳で 85.0%、30～39 歳で 78.2%でした。
- ・男性、女性は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、男性で 81.4%、女性で 81.3%でした。
- ・内閣府調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」の合計は武蔵野市 81.1%、内閣府 83.8%でした。



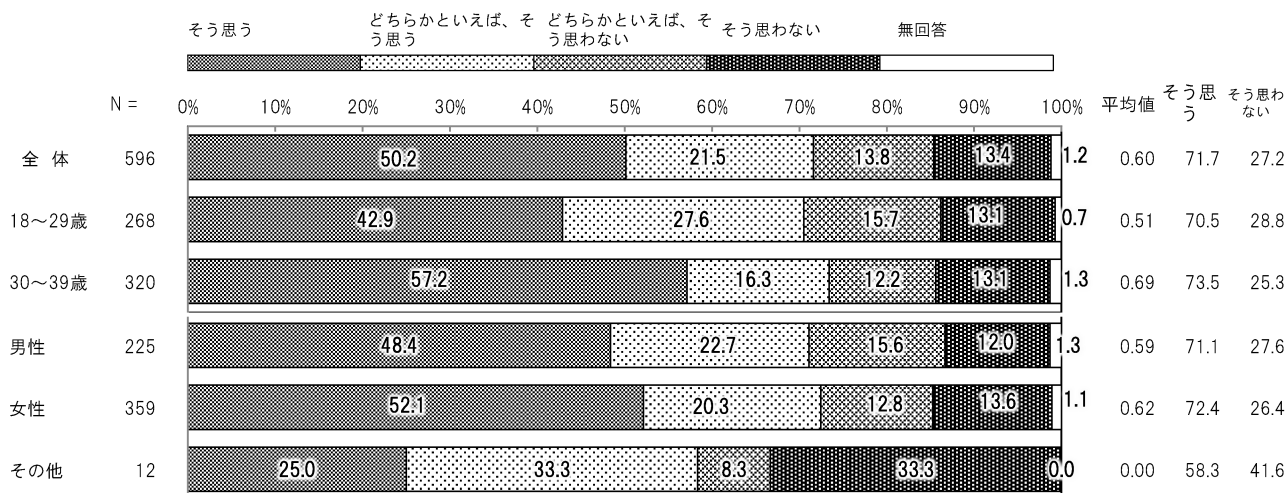
問 11 あなたは、20 年後、どのようになっていると思いますか。：ク 幸せになっている

- ・「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、80.6%でした。
- ・18～29 歳、30～39 歳は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、18～29 歳で 80.2%、30～39 歳で 80.9%でした。
- ・男性、女性は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、男性で 77.7%、女性で 83.0%でした。
- ・内閣府調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」の合計は武蔵野市 80.6%、内閣府 76.7%でした。



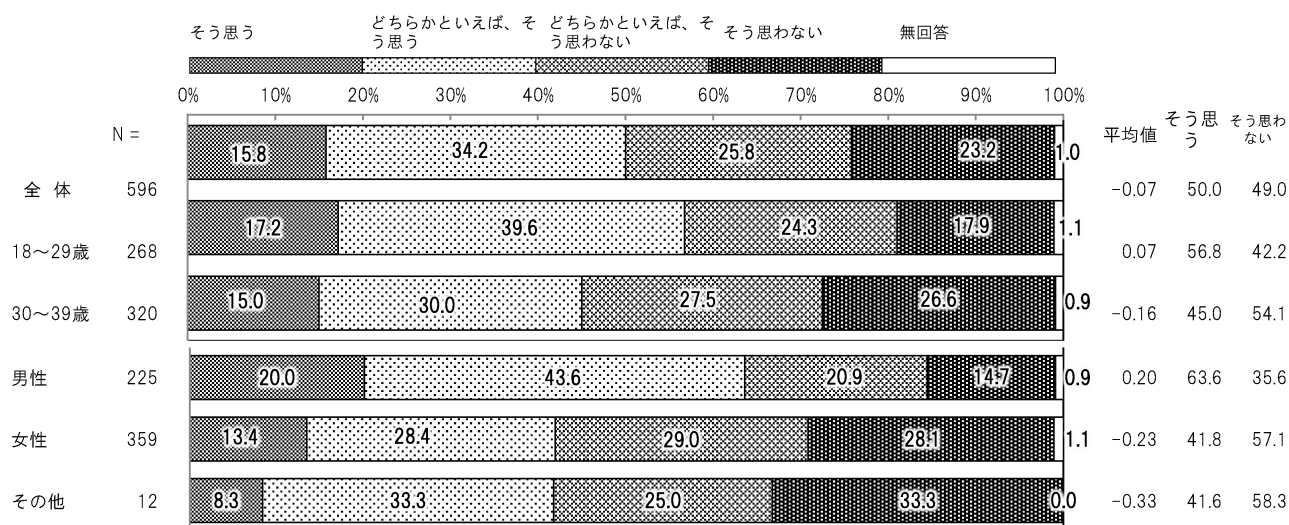
問 11 あなたは、20 年後、どのようになっていると思いますか。： ケ 結婚している

- ・「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、71.7%でした。
- ・18～29 歳、30～39 歳は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、18～29 歳で 70.5%、30～39 歳で 73.5%でした。
- ・男性、女性は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、男性で 71.1%、女性で 72.4%でした。
- ・内閣府調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」の合計は武蔵野市 71.7%、内閣府 67.0%でした。



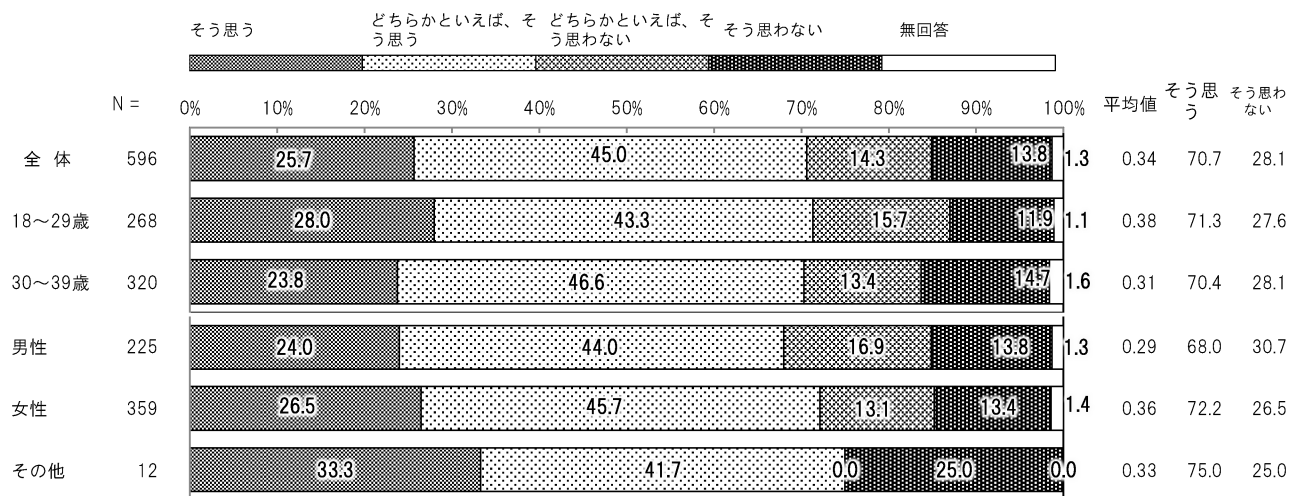
問 11 あなたは、20 年後、どのようになっていると思いますか。：コ 出世している

- ・「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、50.0%でした。
- ・18～29 歳、30～39 歳は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、18～29 歳で 56.8%でした。一方で 30～39 歳は「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く、54.1%でした。
- ・男性は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、63.6%でした。一方で女性は「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計より多く 57.1%でした。
- ・内閣府調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」の合計は武蔵野市 50.0%、内閣府 40.6%でした。



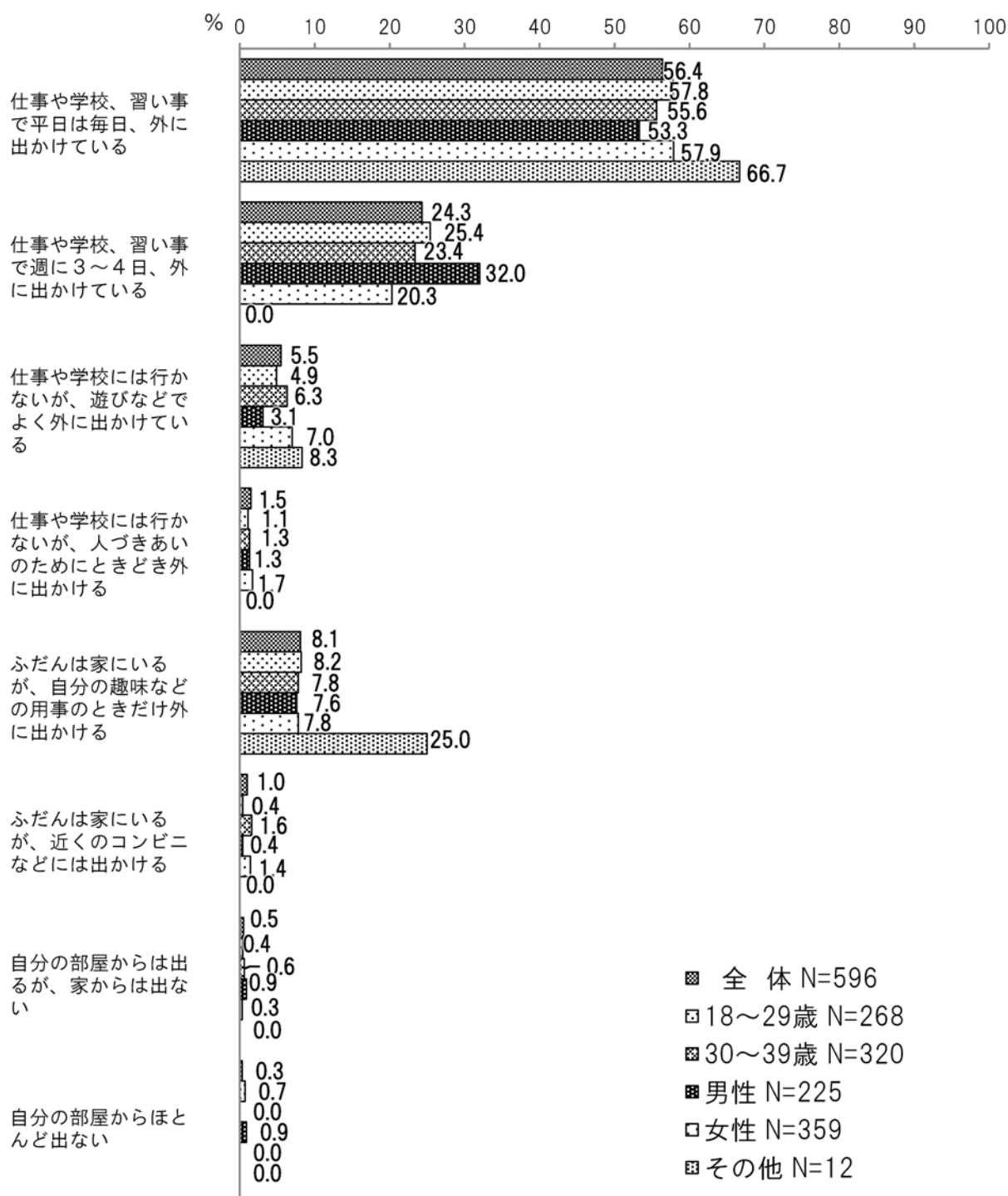
問 11 あなたは、20 年後、どのようになっていると思いますか。：サ 仲間と仲良く暮らしている

- ・「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、70.7%でした。
- ・18～29 歳、30～39 歳は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、18～29 歳で 71.3%、30～39 歳で 70.4%でした。
- ・男性、女性は「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」の合計より多く、男性で 68.0%、女性で 72.2%でした。
- ・内閣府調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」の合計は武蔵野市 70.7%、内閣府 62.5%でした。



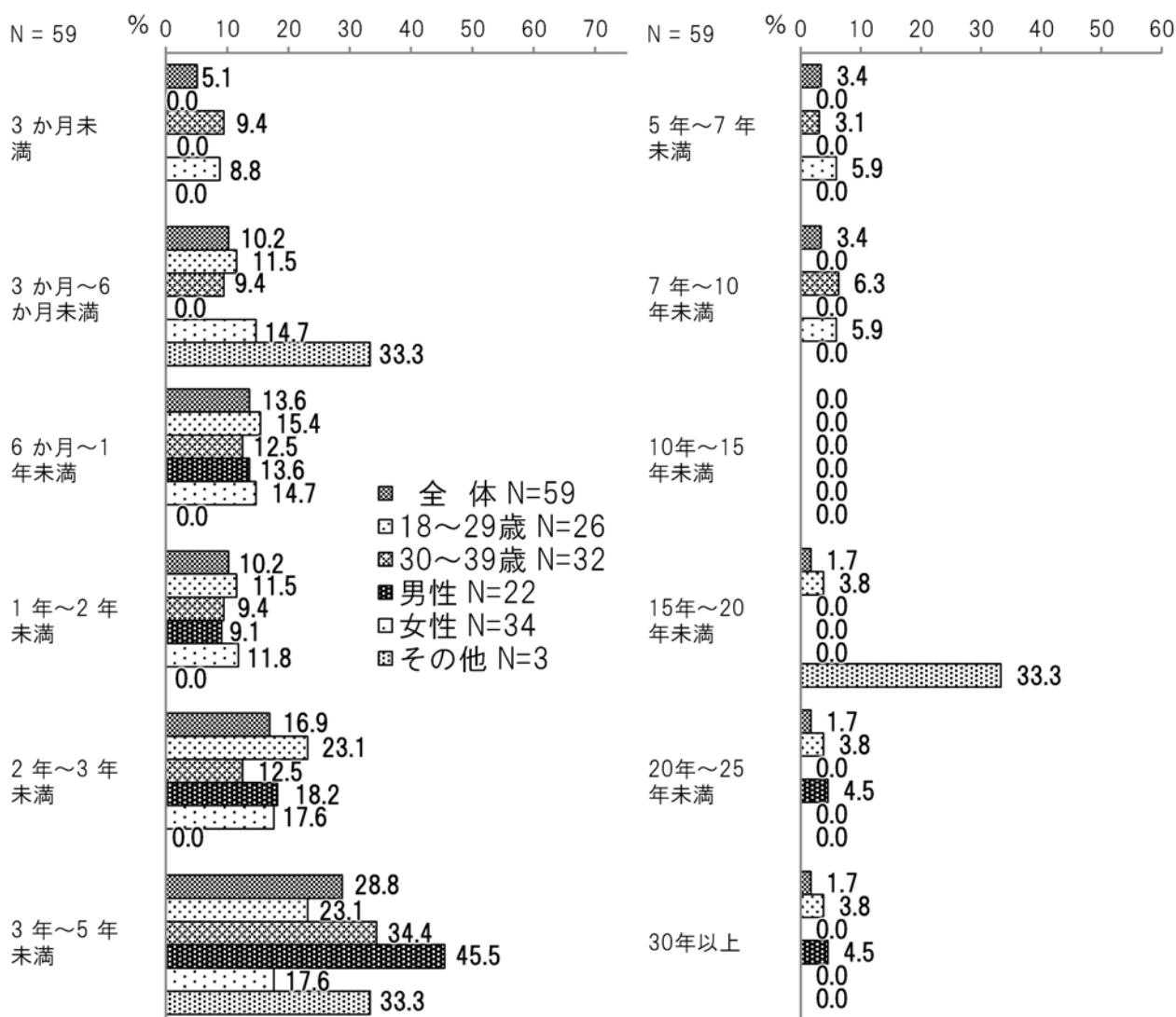
問 12 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。

- ・「ふだんは家にいるが、自分の趣味などの用事の時だけ外に出かける」「ふだんは家にいるが、近くのコンビニなどには出かける」「自分の部屋からは出るが、家からは出ない」「自分の部屋からほとんど出ない」の合計は、全体で 9.9%、18～29 歳で 9.7%、30～39 歳で 10.0%、男性で 9.8%、女性で 9.5%でした。
- ・内閣府調査と比較すると、武蔵野市の合計は全体で 9.9%、内閣府の合計は全体で 9.7%でした。



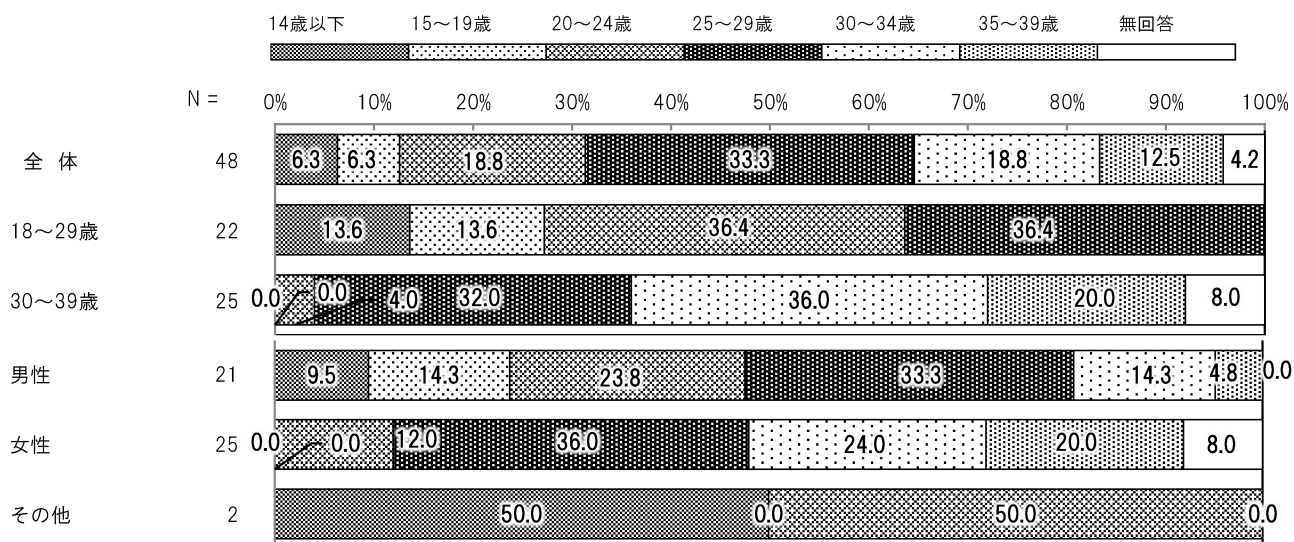
問 12-1 問 12 で「5」～「8」を選択した方（ふだん家にいるなど）のみ、お答えください。あなたの外出状況が今ようになってから、どのくらいたちますか。

- ・ 18～29 歳は「2 年～3 年未満」と「3 年～5 年未満」が最も多く 23.1%、30～39 歳は「3 年～5 年未満」が最も多く 34.4%でした。
- ・ 男性は「3 年～5 年未満」が最も多く 45.5%、女性は「2 年～3 年未満」と「3 年～5 年未満」が最も多く 17.6%でした。
- ・ 内閣府調査と比較すると、武蔵野市では全体で「3 年～5 年未満」が最も多く 28.8%、次いで「2 年～3 年未満」が 16.9%だったのに対し、内閣府では「3 か月未満」が最も多く 17.8%、次いで「2 年～3 年未満」が 15.1%でした。「3 年～5 年未満」は 12.9%でした。



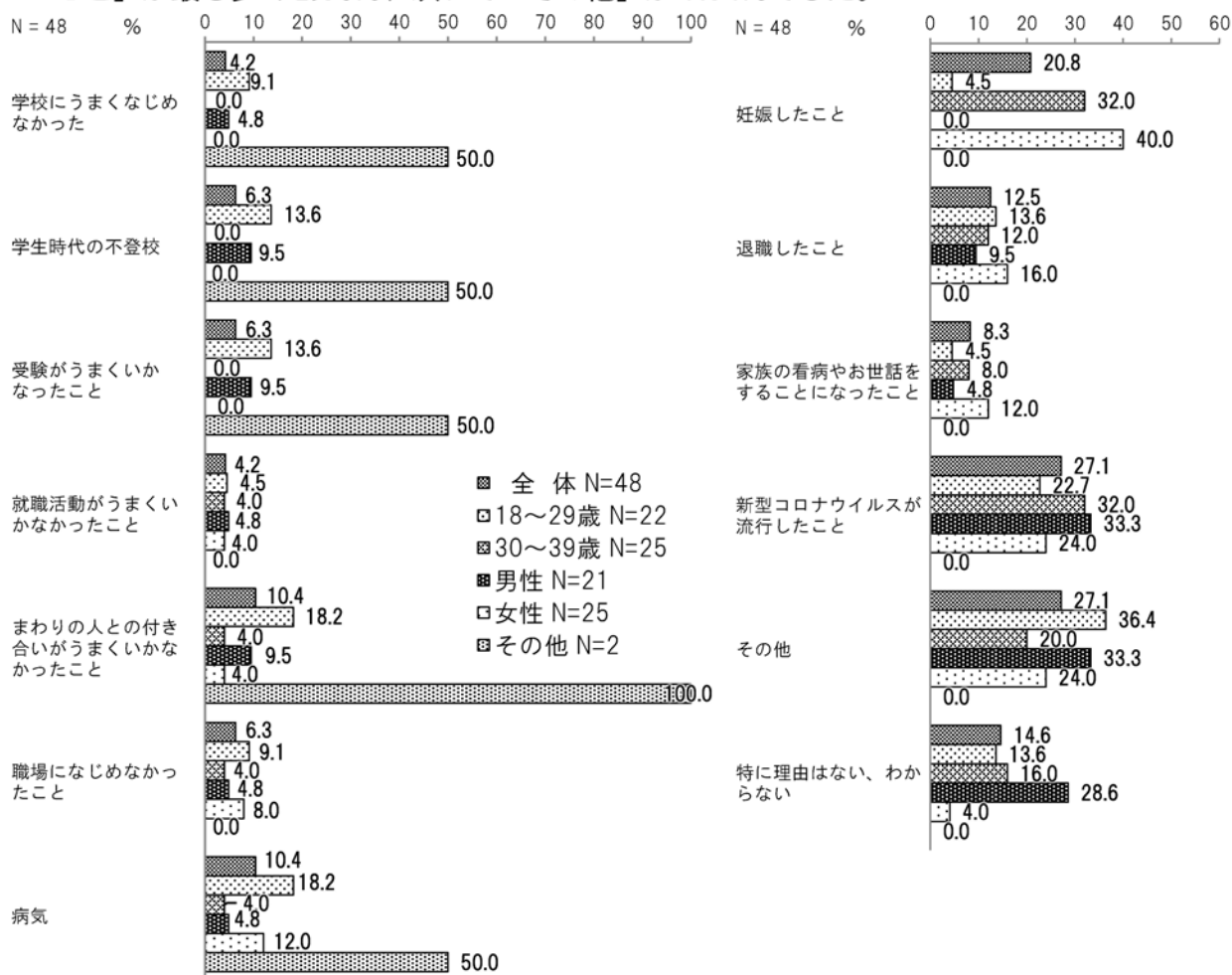
問 12-2 問 12-1 で「3」～「13」を選択した方（6 か月以上）のみ、お答えください。あなたの外出状況が今ようになったのは、いくつの頃ですか。

- ・ 18～29 歳は「20～24 歳」と「25～29 歳」が最も多く 36.4%、30～39 歳は「30～34 歳」が最も多く 36.0%でした。
- ・ 男性と女性はいずれも「25～29 歳」が最も多く、男性で 33.3%、女性で 36.0%でした。
- ・ 内閣府調査と比較すると、武蔵野市では全体で「25～29 歳」が最も多く 33.3%、次いで「20～24 歳」と「30～34 歳」が 18.8%だったのに対し、内閣府では「25～29 歳」が最も多く 24.7%、次いで「20～24 歳」が 20.2%、「30～34 歳」が 19.4%でした。



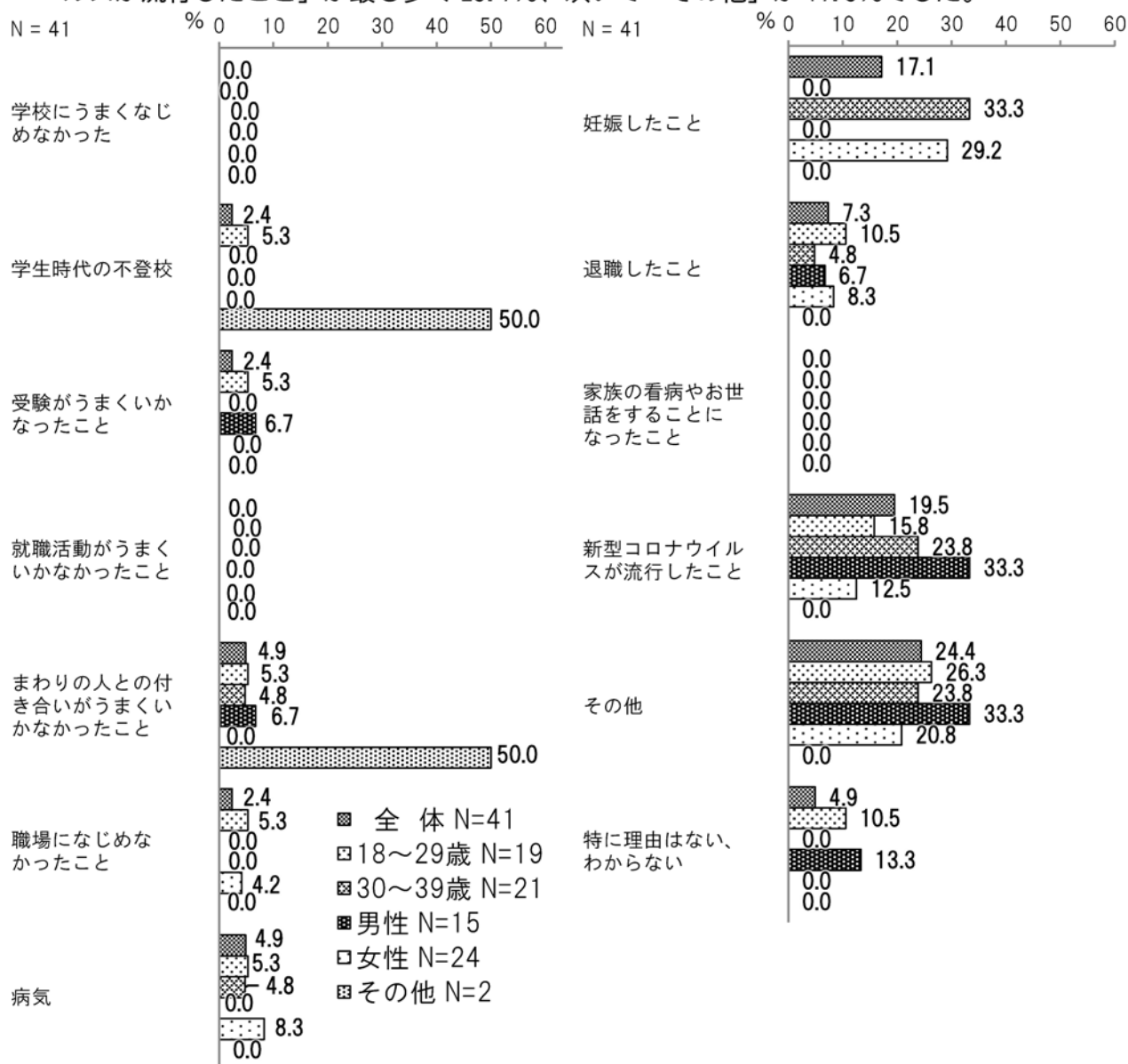
問 12-3 あなたの外出状況が今ようになった主な理由は何ですか。 (複数回答)

- ・ 18～29 歳は「その他」が最も多く 36.4%、30～39 歳は「妊娠したこと」と「新型コロナウイルスが流行したこと」が最も多く 32.0%でした。
- ・ 男性は「新型コロナウイルスが流行したこと」と「その他」が最も多く 33.3%、女性は「妊娠したこと」が最も多く 40.0%でした。
- ・ その他としては、テレワーク・在宅勤務、子どもが自閉症で手が離せない、自宅での仕事が忙しいなどの記載がありました。
- ・ 内閣府調査と比較すると、武蔵野市では全体で「新型コロナウイルスが流行したこと」と「その他」が最も多く 27.1%だったのに対し、内閣府では「新型コロナウイルスが流行したこと」が最も多く 29.6%、次いで「その他」が 17.4%でした。



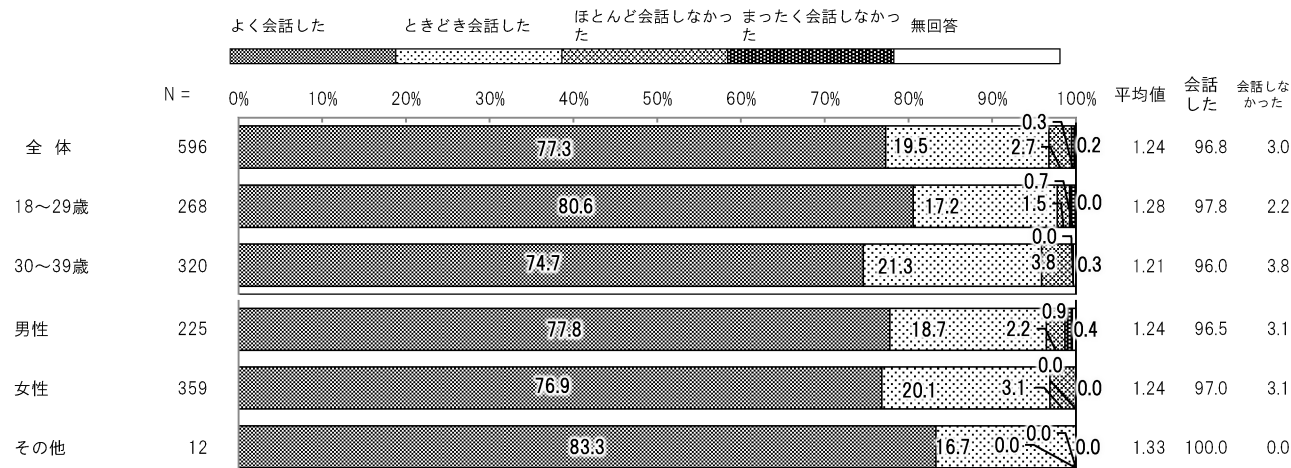
問 12-4 あなたの外出状況が今のようになった最も大きな理由は何ですか。

- ・ 18～29 歳は「その他」が最も多く 26.3%、30～39 歳は「妊娠したこと」が最も多く 33.3% でした。
- ・ 男性は「新型コロナウイルスが流行したこと」と「その他」が最も多く 33.3%、女性は「妊娠したこと」が最も多く 29.2% でした。
- ・ その他としては、テレワーク・在宅勤務、自宅での仕事が忙しいなどの記載がありました。
- ・ 内閣府調査と比較すると、武蔵野市では全体で「その他」とが最も多く 24.4%、次いで「新型コロナウイルスが流行したこと」が 19.5% だったのに対し、内閣府では「新型コロナウイルスが流行したこと」が最も多く 25.7%、次いで「その他」が 17.5% でした。



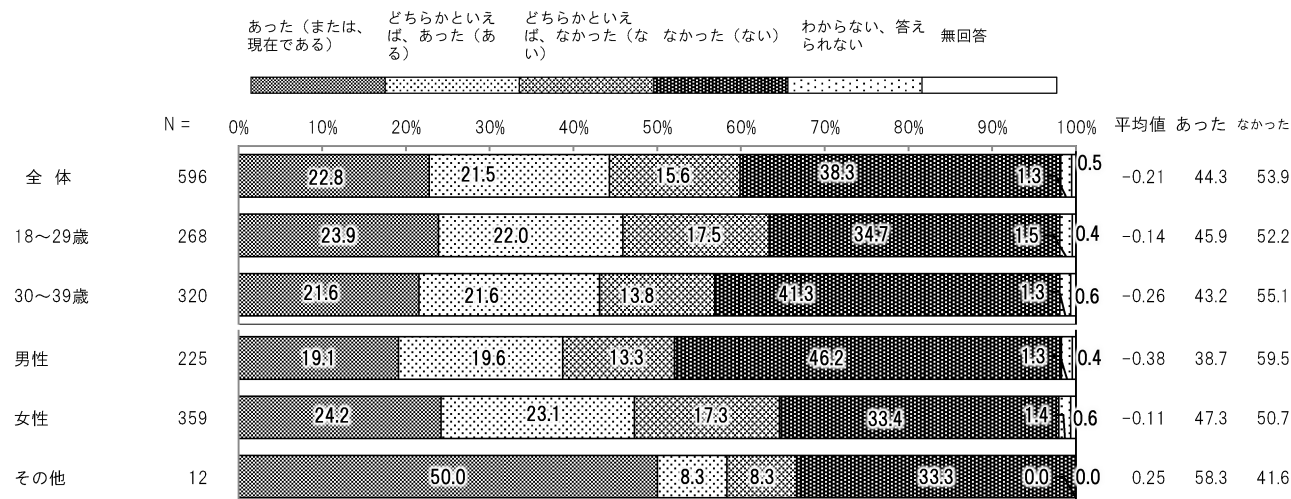
問 13 最近 6 か月間に、家族以外の人と会話をしましたか。

- ・「まったく会話しなかった」「ほとんど会話しなかった」の合計が 3.0%でした。
- ・「まったく会話しなかった」「ほとんど会話しなかった」の合計が、それぞれ、18～29 歳で 2.2%、30～39 歳で 3.8%、男性で 3.1%、女性で 3.1%でした。
- ・内閣府調査と比較すると、「まったく会話しなかった」「ほとんど会話しなかった」の合計は武蔵野市 3.0%、内閣府 20.6%でした。



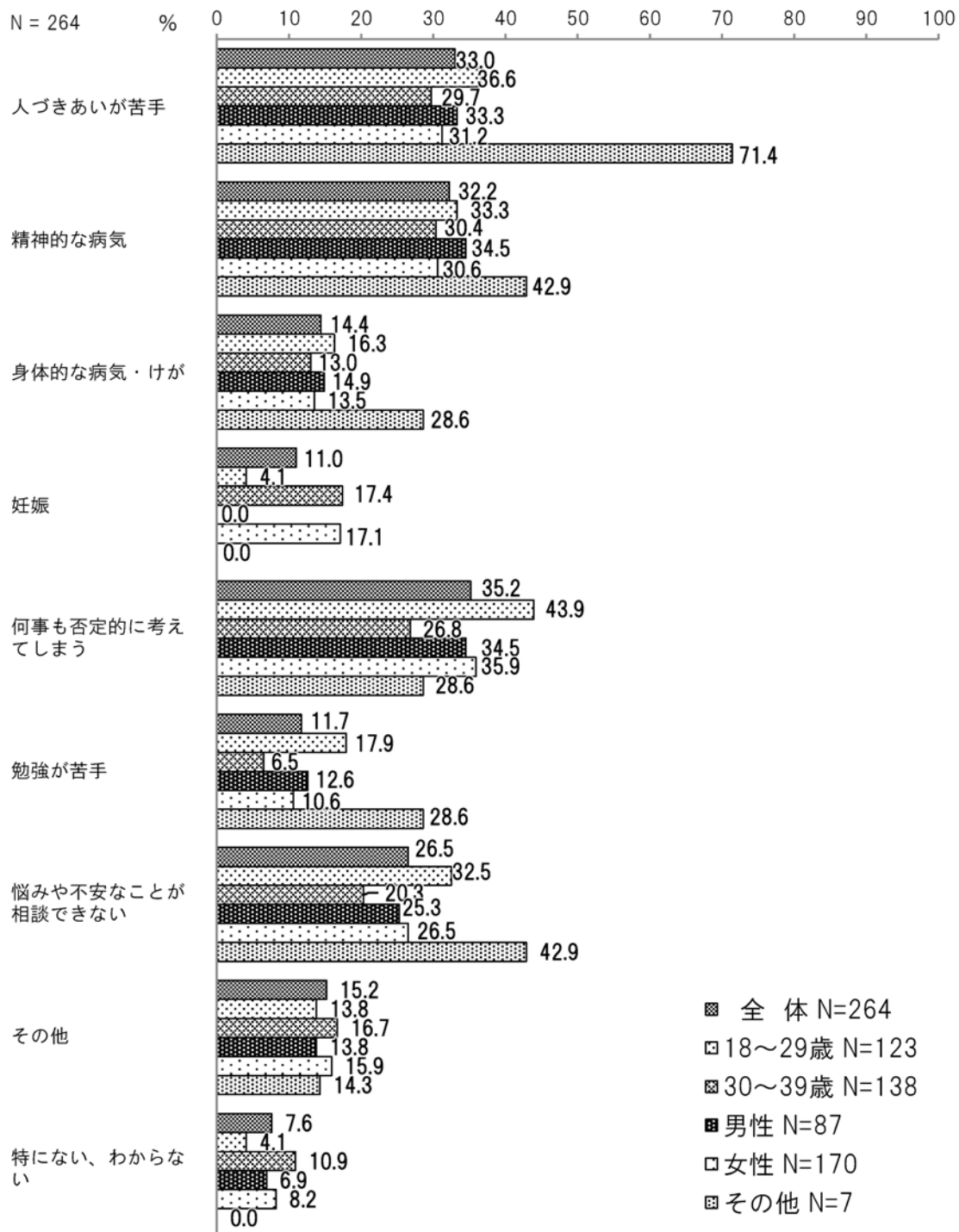
問 14 あなたが今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったことがあったと思いますか。または、現在、ありますか。

- ・「あった（または、現在ある）」「どちらかといえば、あった（ある）」の合計が、44.3%でした。
- ・「あった（または、現在ある）」「どちらかといえば、あった（ある）」の合計が、それぞれ、18～29 歳で 45.9%、30～39 歳で 43.2%、男性で 38.7%、女性で 47.3%でした。
- ・内閣府調査と比較すると、「あった（または、現在ある）」「どちらかといえば、あった（ある）」の合計は武蔵野市 44.3%、内閣府 45.1%でした。



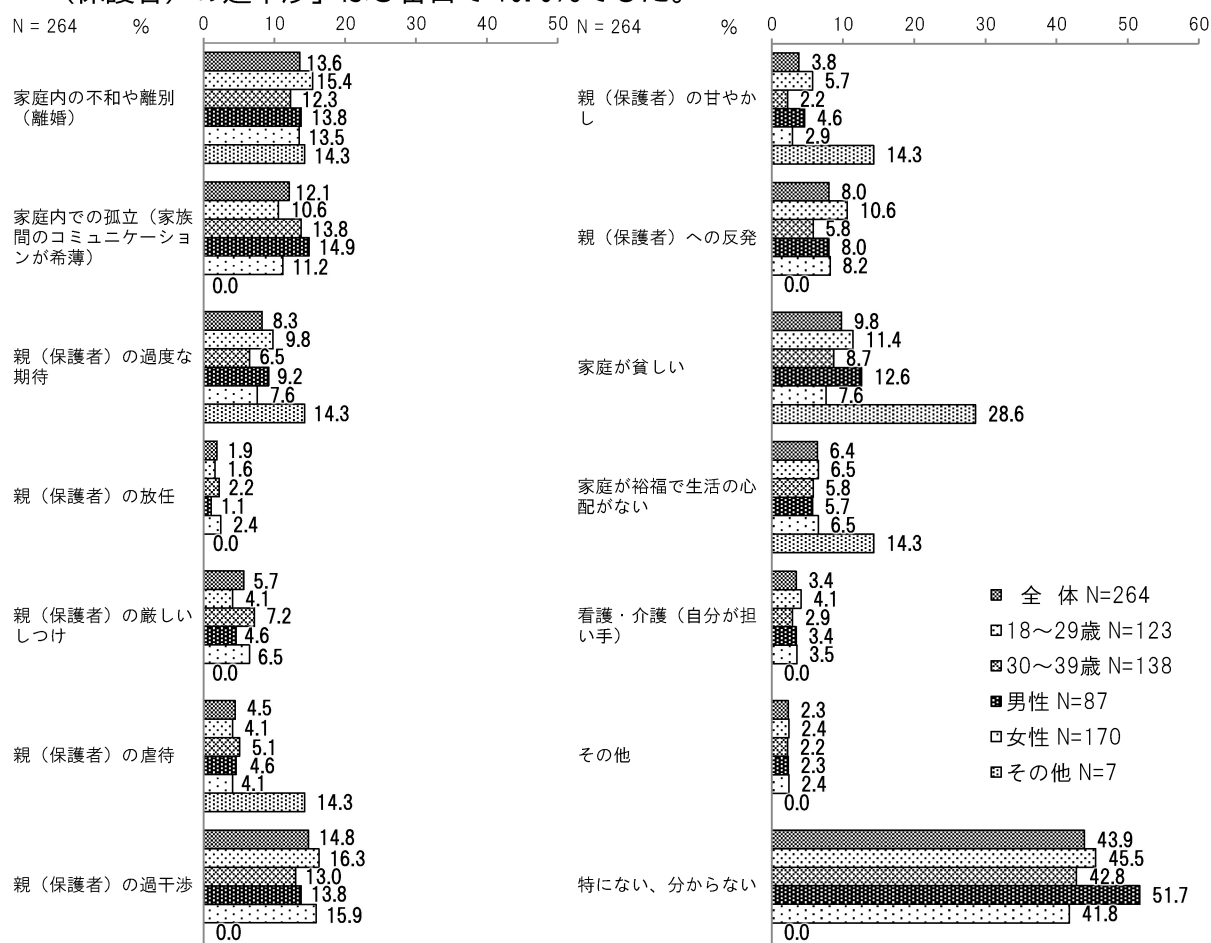
問 14-1 円滑に送ることができない問題を経験した、又は現在経験している主な原因は何ですか。：自分自身について （複数回答）

- ・ 18～29 歳は「何事も否定的に考えてしまう」が最も多く 43.9%、次いで「人づきあいが苦手」が 36.6%でした。
- ・ 30～39 歳は「精神的な病気」が最も多く 30.4%、次いで「人づきあいが苦手」が 29.7%でした。
- ・ 男性は「精神的な病気」と「何事も否定的に考えてしまう」が最も多く 34.5%でした。
- ・ 女性は「何事も否定的に考えてしまう」が最も多く 35.9%、次いで「人づきあいが苦手」が 31.2%でした。
- ・ その他としては、いじめを受けた、借金をした、過重労働、障がいがあるなどの記載がありました。
- ・ 内閣府調査と比較すると、武蔵野市では全体で「何事も否定的に考えてしまう」が最も多く 35.2%、次いで「人づきあいが苦手」が 33.0%だったのに対し、内閣府では「人づきあいが苦手」が最も多く 47.7%、次いで「何事も否定的に考えてしまう」が 32.5%でした。



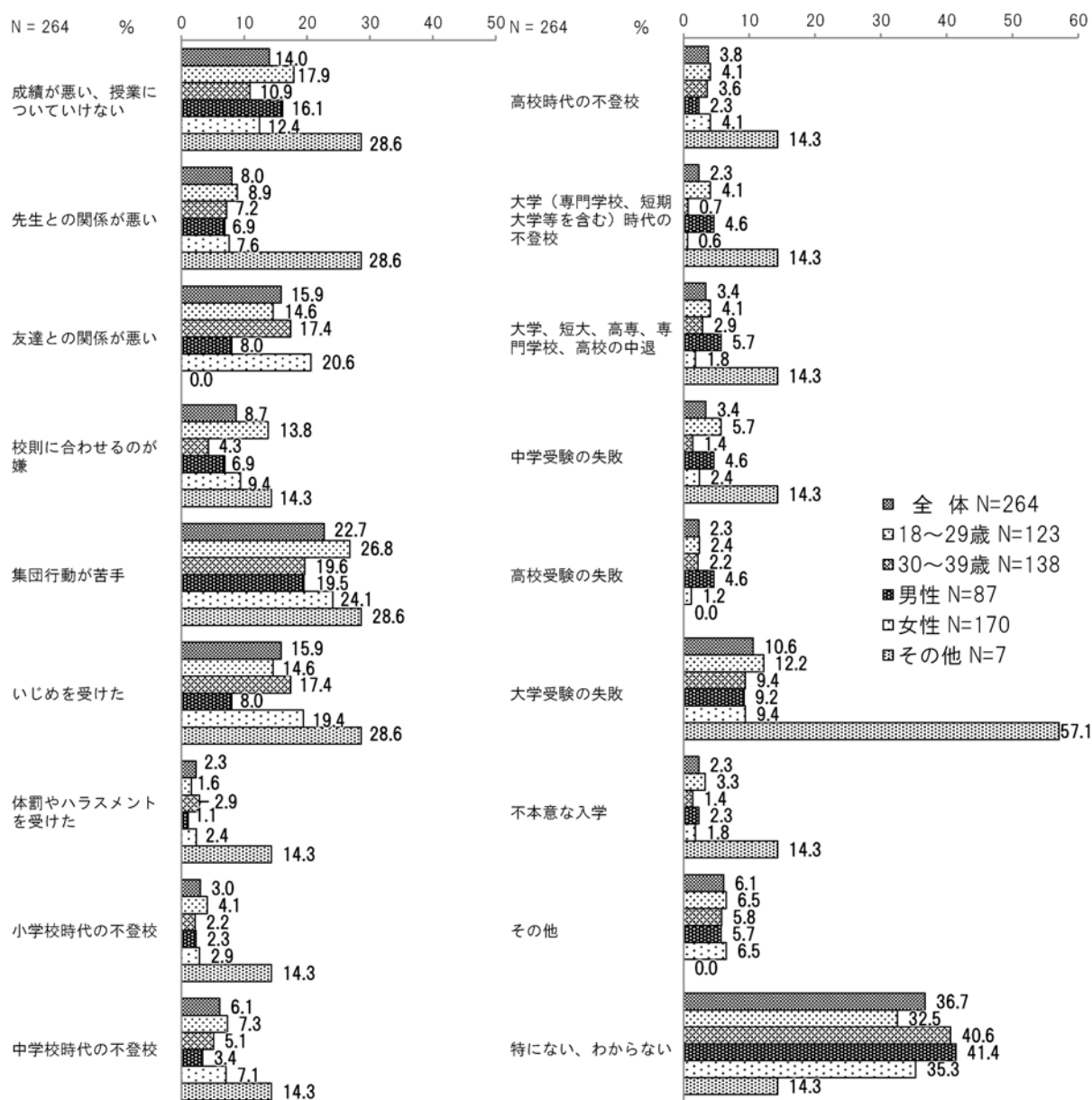
問 14-2 円滑に送ることができない問題を経験した、又は現在経験している主な原因は何ですか。：家族・家庭について （複数回答）

- ・ 18～29 歳は「親（保護者）の過干渉」が最も多く 16.3%、次いで「家庭内の不和や離別（離婚）」が 15.4%でした。
- ・ 30～39 歳は「家庭内での孤立（家族間のコミュニケーションが希薄）」が最も多く 13.8%、次いで「親（保護者）の過干渉」が 13.0%でした。
- ・ 男性は「家庭内での孤立（家族間のコミュニケーションが希薄）」が最も多く 14.9%、次いで「家庭内の不和や離別（離婚）」と「親（保護者）の過干渉」が 13.8%でした。
- ・ 女性は「親（保護者）の過干渉」が最も多く 15.9%、次いで「家庭内の不和や離別（離婚）」が 13.5%でした。
- ・ その他としては、子どもがパニックを起こす、精神病の母がだらしのない、自分一人で部屋で怒りに起因した暴動を起こしてしまったなどの記載がありました。
- ・ 内閣府調査と比較すると、武蔵野市では全体で「家庭内の不和や離別（離婚）」が最も多く 18.6%、次いで「親（保護者）の過干渉」が 14.8%であったのに対し、内閣府では「家庭内の不和や離別（離婚）」が最も多く 13.1%、次いで「家庭が貧しい」が 12.7%でした。「親（保護者）の過干渉」は3番目で 10.6%でした。



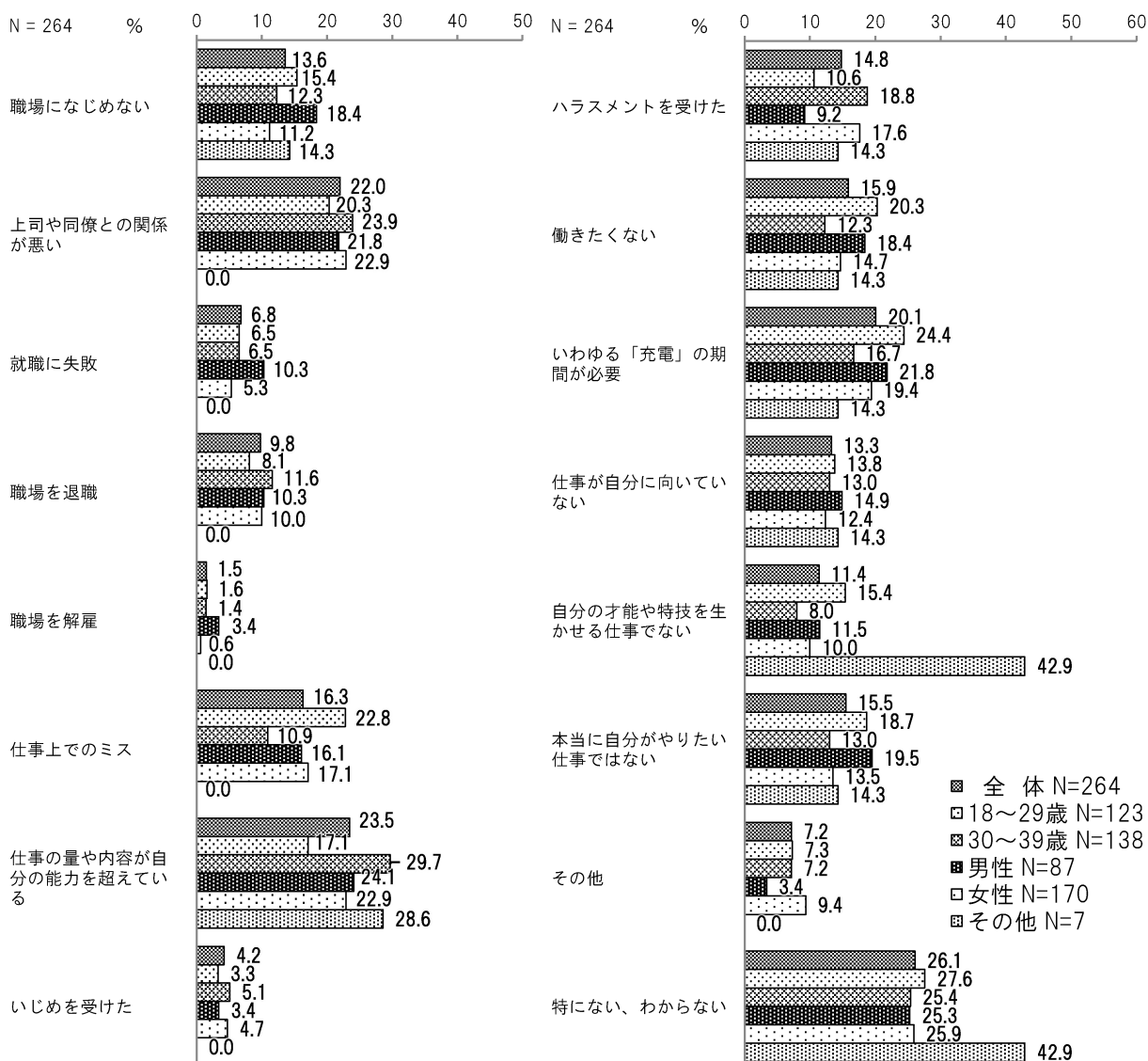
問 14-3 円滑に送ることができない問題を経験した、又は現在経験している主な原因は何ですか。：学校について （複数回答）

- ・ 18～29 歳と 30～39 歳はいずれも「集団行動が苦手」が最も多く、18～29 歳で 26.8%、30～39 歳で 19.6%、次いで 18～29 歳で「成績が悪い、授業についていけない」が 17.9%、30～39 歳で「友達との関係が悪い」と「いじめを受けた」が 17.4%した。
- ・ 男性と女性はいずれも「集団行動が苦手」が最も多く、男性で 19.5%、女性で 24.1%、次いで男性で「成績が悪い、授業についていけない」が 16.1%、女性で「友達との関係が悪い」が 20.6%でした。
- ・ その他としては、朝が苦手、経済的不安と劣等感、コロナ禍で活動に制限があった、楽しくないなどの記載がありました。
- ・ 内閣府調査と比較すると、武蔵野市では全体で「集団行動が苦手」が最も多く 22.7%、次いで「友達との関係が悪い」と「いじめを受けた」が 15.9%であるのに対し、内閣府では「いじめを受けた」が最も多く 23.5%、次いで「集団行動が苦手」が 21.8%、「友達との関係が悪い」が 20.7%でした。



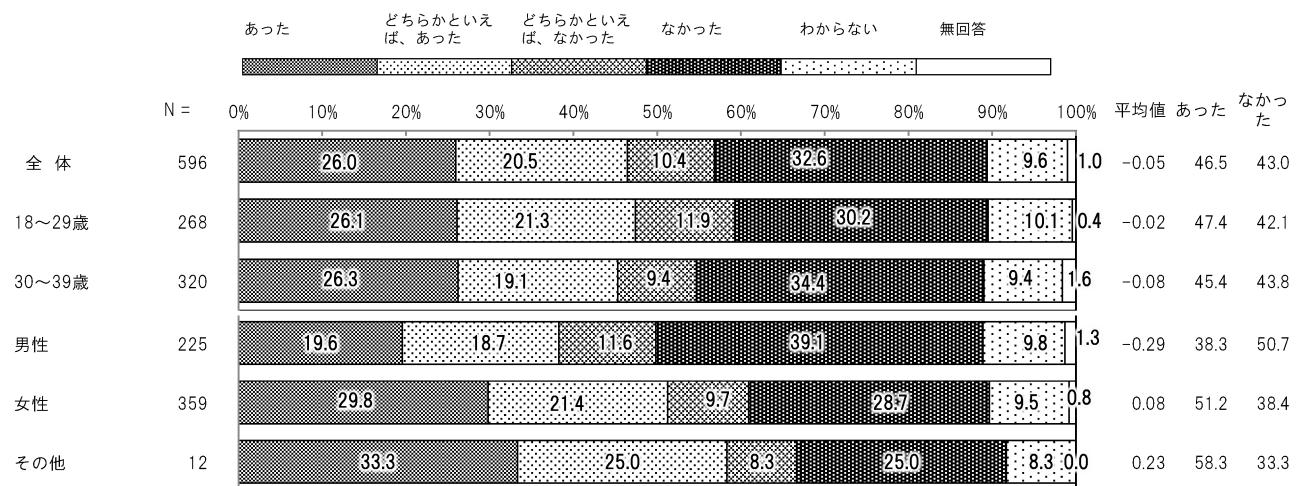
問 14-4 円滑に送ることができない問題を経験した、又は現在経験している主な原因は何ですか。：仕事・職場について （複数回答）

- ・ 18～29 歳は「いわゆる「充電」の期間が必要」が最も多く 24.4%、次いで「仕事上でのミス」が 22.8%でした。
- ・ 30～39 歳は「仕事の量や内容が自分の能力を超えている」が最も多く 29.7%、次いで「上司や同僚との関係が悪い」が 23.9%でした。
- ・ 男性は「仕事の量や内容が自分の能力を超えている」が最も多く 24.1%、次いで「上司や同僚との関係が悪い」と「いわゆる「充電」の期間が必要」が 21.8%でした。
- ・ 女性は「上司や同僚との関係が悪い」と「仕事の量や内容が自分の能力を超えている」が最も多く 22.9%でした。
- ・ その他としては、長い労働時間、サービス残業、仕事量に見合わない給料、通勤が辛いなどの記載がありました。
- ・ 内閣府調査と比較すると、武蔵野市では全体で「仕事の量や内容が自分の能力を超えている」が最も多く 23.5%、次いで「上司や同僚との関係が悪い」が 22.0%であったのに対し、内閣府では「上司や同僚との関係が悪い」が最も多く 23.2%、次いで「仕事の量や内容が自分の能力を超えている」が 21.1%でした。



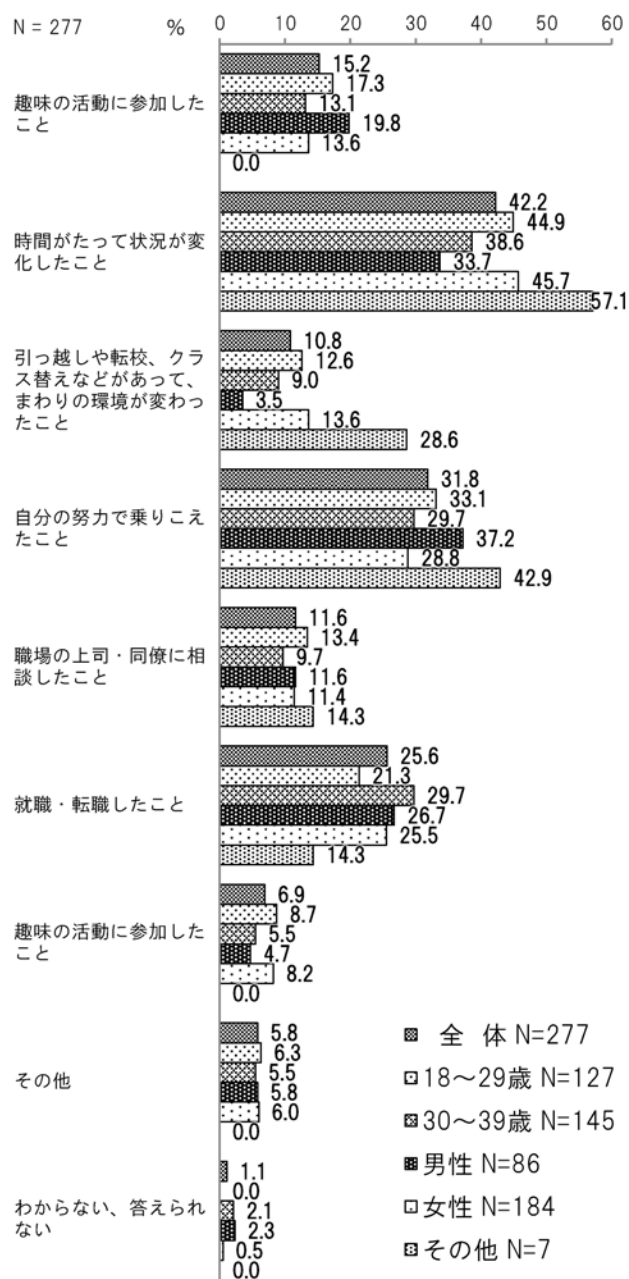
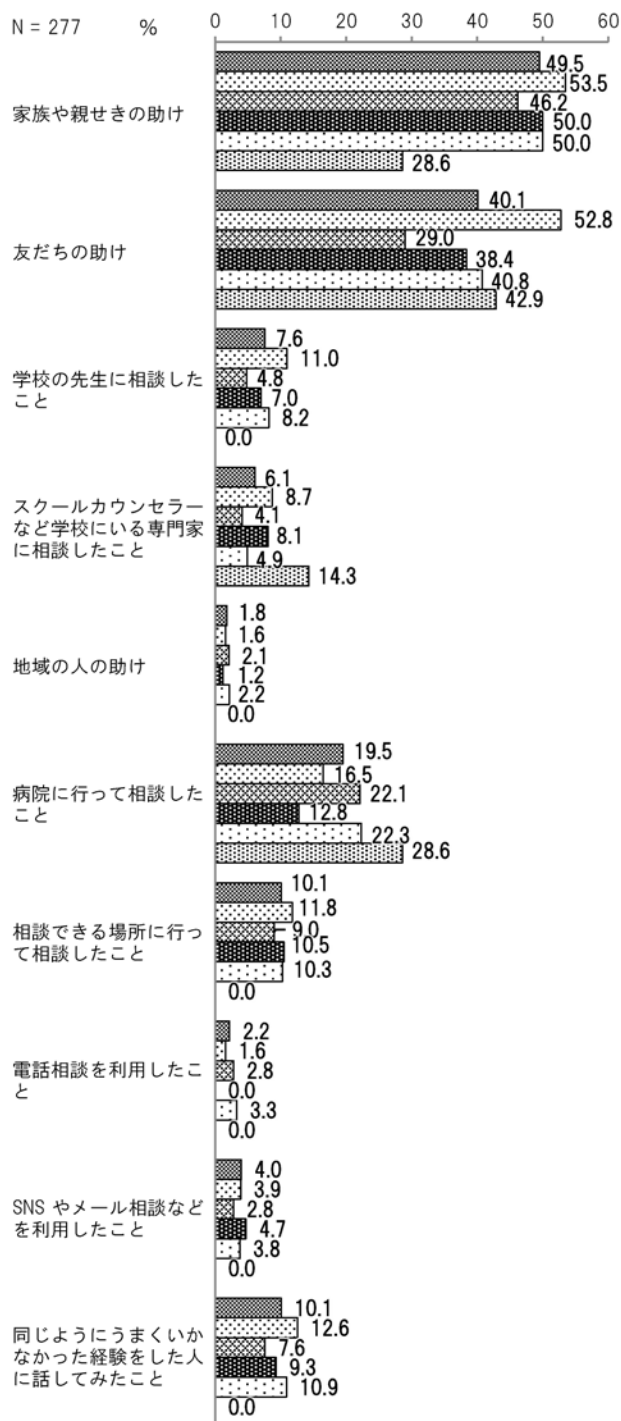
問 15 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった状態が改善した経験がありましたか。

- ・「あった」「どちらかといえば、あった」の合計が「なかった」「どちらかといえば、なかった」の合計より多く、46.5%でした。
- ・18～29歳、30～39歳は「あった」「どちらかといえば、あった」の合計が「なかった」「どちらかといえば、なかった」の合計より多く、18～29歳は47.4%、30～39歳は45.4%でした。
- ・男性は「なかった」「どちらかといえば、なかった」の合計が「あった」「どちらかといえば、あった」の合計より多く、50.7%でした。
- ・女性は「あった」「どちらかといえば、あった」の合計が「なかった」「どちらかといえば、なかった」の合計より多く、51.2%でした。
- ・内閣府調査と比較すると、「あった」「どちらかといえば、あった」の合計は武蔵野市46.5%、内閣府73.9%でした。



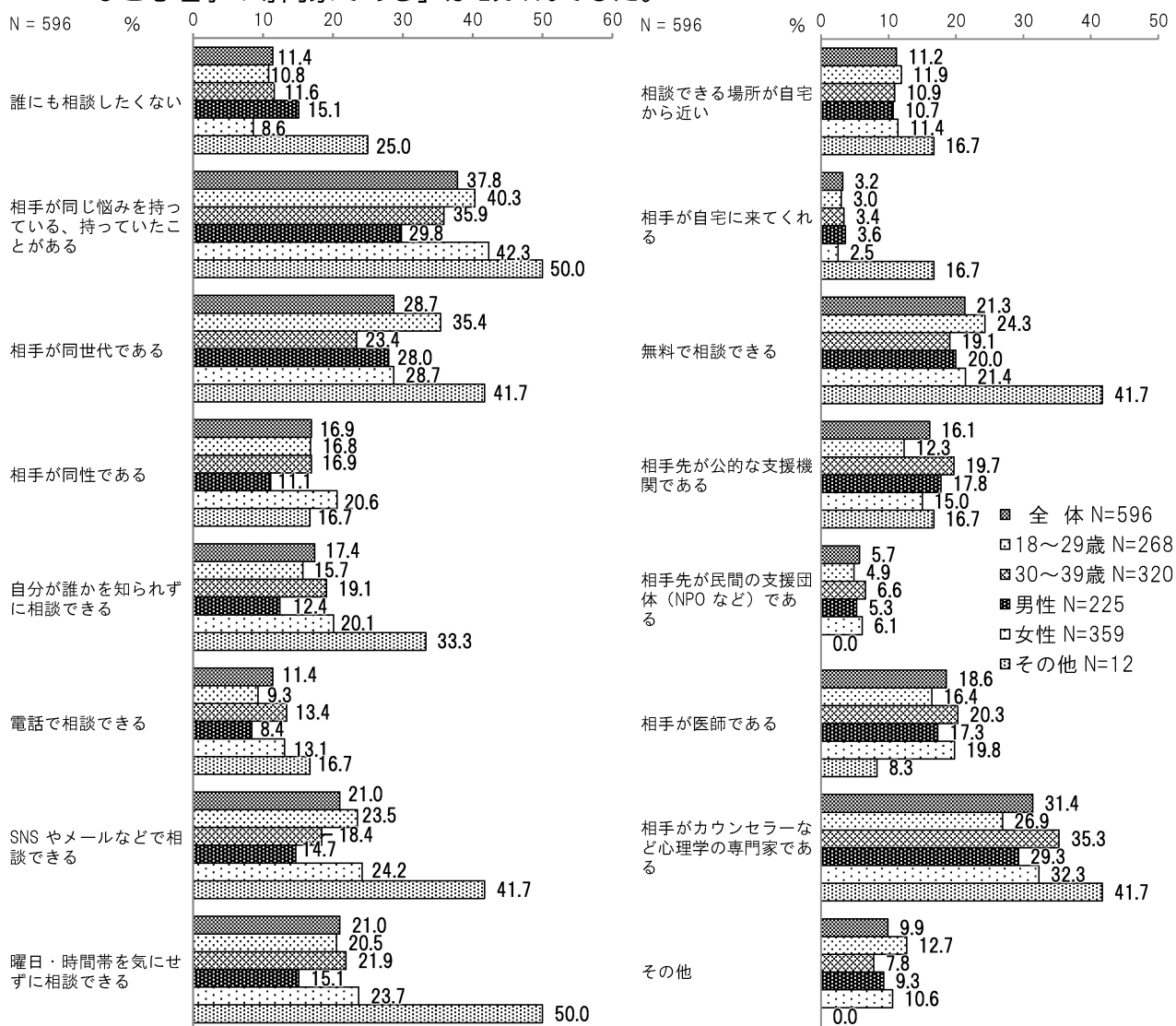
問 15-1 状態が改善したきっかけや改善に役立ったことは何だと思いますか。 (複数回答)

- ・ 18～29 歳と 30～39 歳はいずれも「家族や親せきの助け」が最も多く、18～29 歳で 53.5%、30～39 歳で 46.2%、次いで 18～29 歳で「友だちの助け」が 52.8%、30～39 歳で「時間がたって状況が変化したこと」が 38.6%でした。
- ・ 男性と女性はいずれも「家族や親せきの助け」が最も多く、男性女性ともに 50.0%、次いで男性で「友だちの助け」が 38.4%、女性で「時間がたって状況が変化したこと」が 45.7%でした。
- ・ その他としては、のんびり休んだ、病気が治った、コロナ禍が終息した、パートナーの存在などの記載がありました。
- ・ 内閣府調査と比較すると、「家族や親せきの助け」が最も多く武蔵野市 49.5%、内閣府 50.2%、次いで「時間がたって状況が変化したこと」が武蔵野市 42.2%、内閣府 42.3%でした。



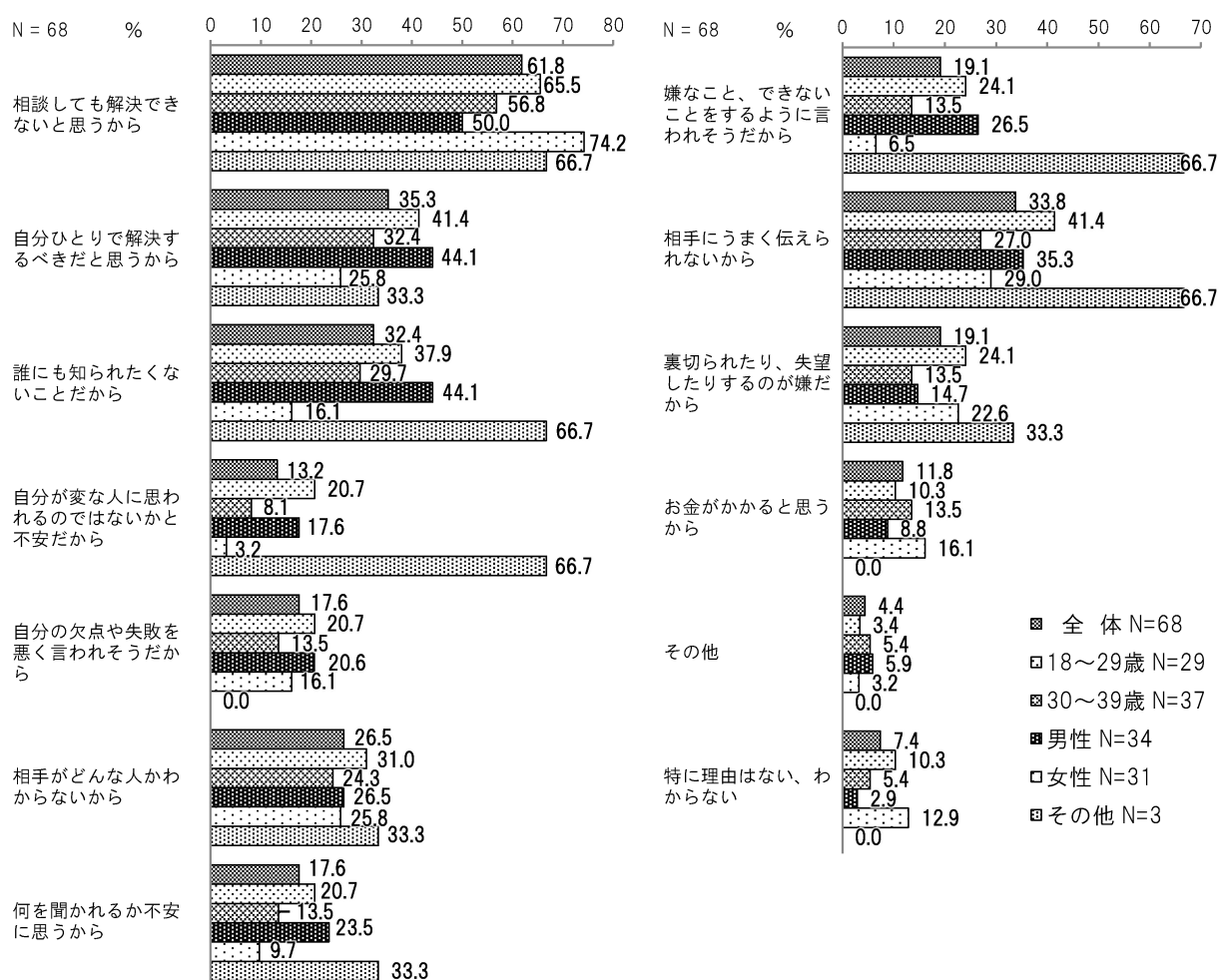
問 16 あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときに、どういった人に相談しますか。（複数回答）

- ・ 18～29 歳と 30～39 歳はいずれも「相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある」が最も多く、18～29 歳で 40.3%、30～39 歳で 35.9%、次いで 18～29 歳で「相手が同世代である」が 35.4%、30～39 歳で「相手がカウンセラーなど心理学の専門家である」が 35.3%でした。
- ・ 男性と女性はいずれも「相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある」が最も多く、男性で 29.8%、女性で 42.3%、次いで「相手がカウンセラーなど心理学の専門家である」が男性で 29.3%、女性で 32.3%した。
- ・ その他としては、家族、友人、先輩、自分のことをよく知っている人、同じ状態に陥っていない人などの記載がありました。
- ・ 内閣府調査と比較すると、武蔵野市では全体で「相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある」が最も多く 37.8%、次いで「相手がカウンセラーなど心理学の専門家である」が 31.4%であるのに対し、内閣府では「相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある」が最も多く 53.2%、次いで「無料で相談できる」が 34.9%でした。「相手がカウンセラーなど心理学の専門家である」は 29.1%でした。



問 16-1 「誰にも相談したり、助けてもらったりしようと思わない」の理由をお答えください。
(複数回答)

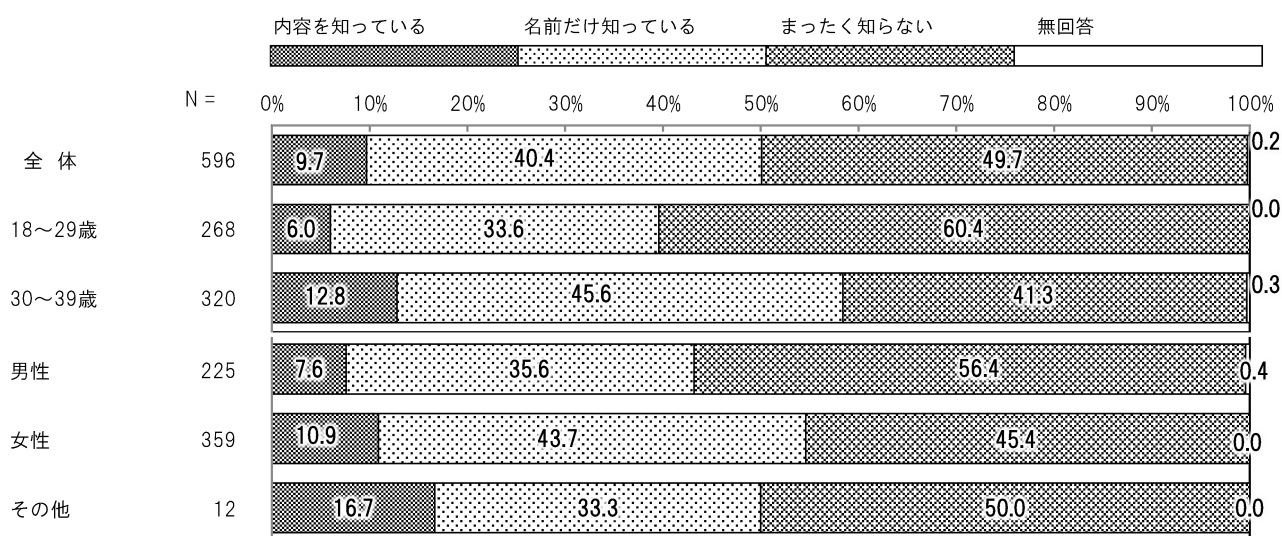
- ・ 18～29 歳と 30～39 歳はいずれも「相談しても解決できないと思うから」が最も多く、18～29 歳で 65.5%、30～39 歳で 56.8%でした。
- ・ 男性と女性はいずれも「相談しても解決できないと思うから」が最も多く、男性で 50.0%、女性で 74.2%でした。
- ・ その他としては、自分から言えない、男性だから、最後に決めるのは自分だから、途中でめんどくさくなるなどの記載がありました。
- ・ 内閣府調査と比較すると、武蔵野市では全体で「相談しても解決できないと思うから」が最も多く 61.8%、次いで「自分ひとりで解決するべきだと思うから」が 35.3%だったのに対し、内閣府では「相談しても解決できないと思うから」が 54.5%、次いで「相手がどんな人かわからないから」が 28.9%でした。「自分ひとりで解決するべきだと思うから」は 22.9%でした。



2-3 子どもの権利条例について

問 17 武蔵野市では、令和 5 年 4 月に「武蔵野市子どもの権利条例」が施行されました。あなたは、「子どもの権利」を知っていますか？

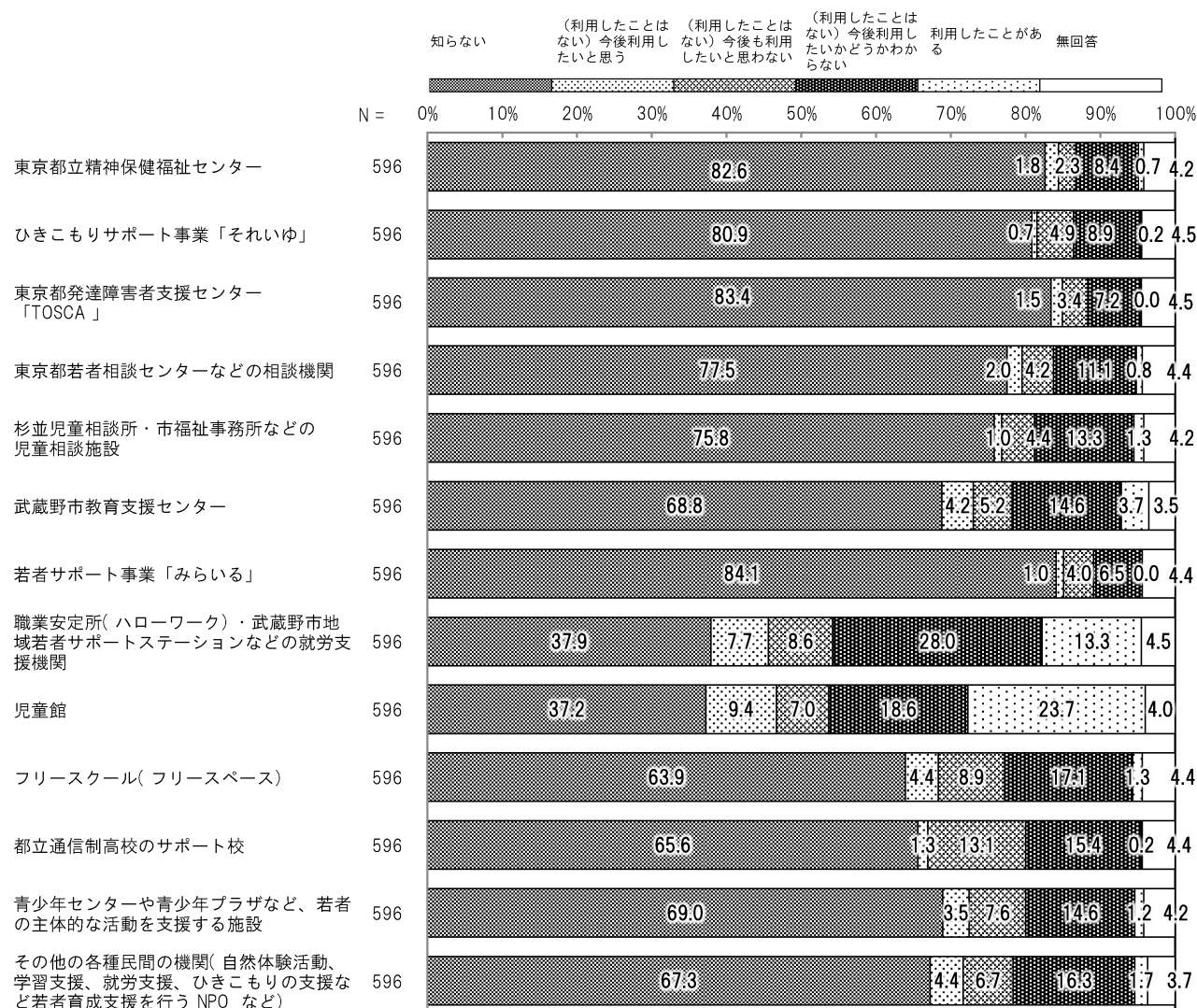
- ・「まったく知らない」が最も多く 49.7%、次いで「名前だけ知っている」が 40.4%でした。
- ・18～29 歳は「まったく知らない」が最も多く 60.4%、次いで「名前だけ知っている」が 33.6%でした。
- ・30～39 歳は「名前だけ知っている」が最も多く 45.6%、次いで「まったく知らない」が 41.3%でした。
- ・男性は「まったく知らない」が最も多く 56.4%、次いで「名前だけ知っている」が 35.6%でした。
- ・女性は「まったく知らない」が最も多く 45.4%、次いで「名前だけ知っている」が 43.7%でした。



2-4 各種施設・機関について

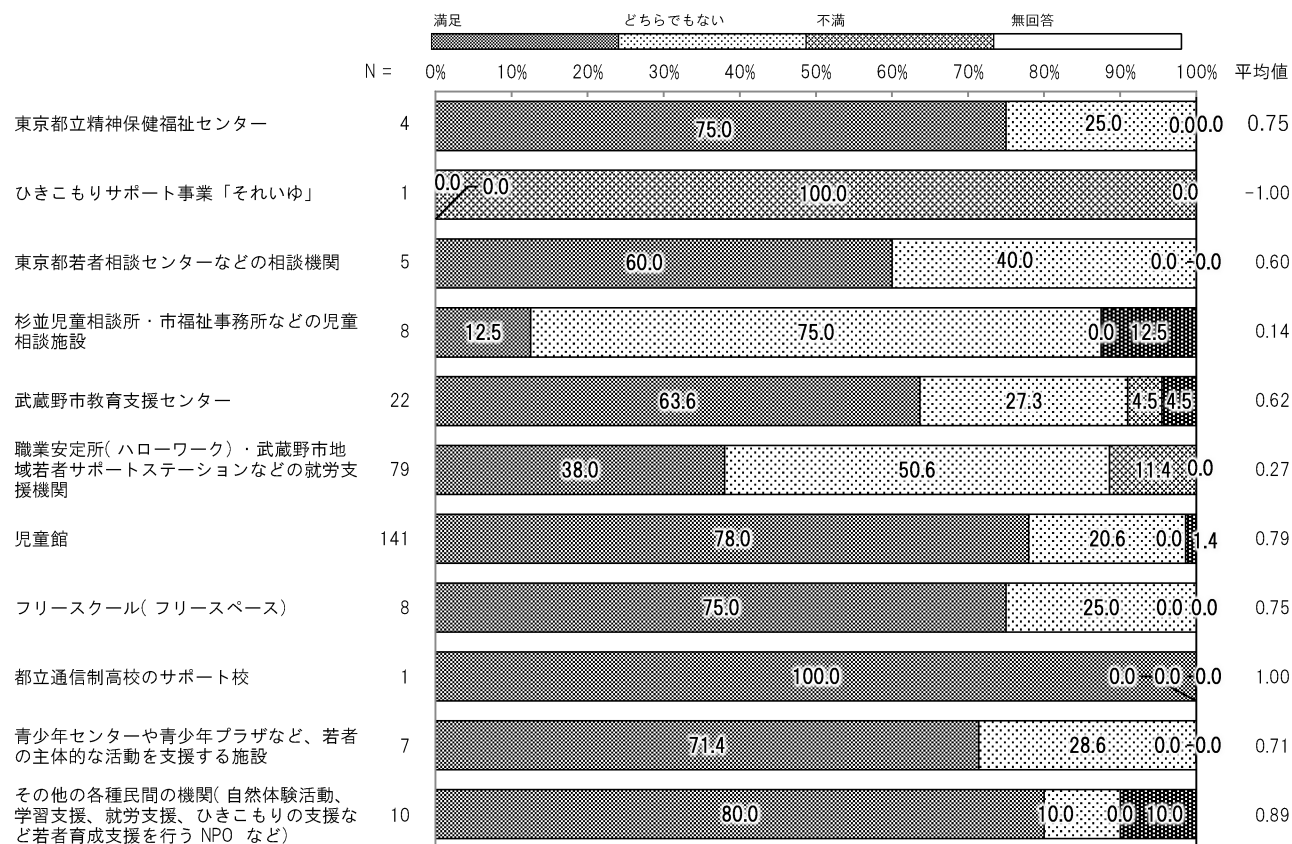
問 18 あなたは、次の施設・機関を利用したことがありますか。

- ・「利用したことがある」と答えた割合が最も多いのは「児童館」で 23.7%、次いで「職業安定所（ハローワーク）・武蔵野市地域若者サポートステーションなどの就労支援機関」が 13.3%でした。
- ・「（利用したことはない）今後利用したいと思う」と答えた割合が最も多いのは「児童館」で 9.4%、次いで「職業安定所（ハローワーク）・武蔵野市地域若者サポートステーションなどの就労支援機関」が 7.7%でした。



問 18 使った時の感想

- ・ 利用された人の中で満足度平均値が最も高いのは「都立通信制高校のサポート校」で 1.00、次いで「その他の各種民間の機関」が 0.89 でした。



3 （参考）ひきこもり群の算出

本調査では、「こども・若者の意識と生活に関する調査」（令和5年3月内閣府）の定義による「広義のひきこもり群」を算出しました。

3-1 広義のひきこもり群の定義の概要

- ・ 普段の外出状況の問で「趣味の用事のときだけ」、「近所のコンビニなど」、「自室からは出るが、家からは出ない」、「自室からほとんど出ない」と回答し、かつ、その状況が6か月以上と回答した者
- ・ かつ、下記①～④以外の者
 ①病気、②「妊娠、介護の担い手、出産育児を理由に現在の状況になった、仕事が専業主婦や家事手伝い、普段自宅で家事、育児、介護・看護をしている」かつ「家族以外の人と会話した」、③仕事が会社役員、自営業・自由業、④「家族従業者・内職、仕事がパート・アルバイトや正社員、自宅で仕事をしていることを理由に現在の状況になった、普段自宅で仕事をする」かつ「現在、就業している」

3-2 ひきこもり群

- ・ 「狭義のひきこもり群」は0.2%で、「準ひきこもり群」は1.2%、「狭義のひきこもり群」と「準ひきこもり群」である「広義の引きこもり群」は1.3%でした。

調査数	ひきこもり区分 上段：実数、下段：%			
	広義のひきこもり群			広義のひきこもり群以外
		狭義のひきこもり群	準ひきこもり群	
596	8	1	7	588
100.0	1.3	0.2	1.2	98.7